
あんなこと言わなければ

潤

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あんなこと言わなければ

【Nコード】

N89430

【作者名】

潤

【あらすじ】

あんなこと言わなければよかったのに…。
そうおもうことはありませんか？
そんなことを思っている話です。

あの時あんなこといわなければ…。
そう後悔してる俺がいる。

あの時…。

俺は高校もなんだかんだいって
卒業し、専門学校に進学した。

そして高校の部活の後輩と
メールしていた。

「そーいや文化祭っていつ？」

「あー…」

「9月18日ですねー」

「そっかー。」

俺演奏聞きに行くで」

俺は音楽系の部活に所属していたのだ。

去年ーちょうど俺が高3のときー

から文化祭の演奏が復活したのだ。

「あー…」

富永先輩と来るんですか？」

「いや、富永は前、女の子と来るって言ってたなあ」

「おお。彼女ですか？」

「いんや、違うと思う」

「そーですか」

「そーいや野原さんは彼氏とか出来た？」

「あー…。」

それは微塵もないですねー」

「まー俺も人のこといえんが

もうちょい青春楽しもうよ」

「そればかりは努力ではなんともなりませんからねえ」

「んじゃ、俺と付き合ってみる？」

「あー…。」

それは遠慮します」

その後、ちよくちよくOBとして

顔だったが

やはり野原さんとは気まずかった。

あんなこといわなければ

よかったのに…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8943o/>

あんなこと言わなければ

2010年11月14日01時08分発行